

2014年度モナシュ大学春季語学研修プログラム 参加者募集要項

本研修プログラム参加者は、国際交流科目「オーストラリア異文化体験演習」を履修することとなり、シラバスに定められた基準に基づき、修了者には成績評価を伴って単位が付与される。詳しくは別紙シラバスを参照すること。

1. 募集説明会（終了）

~~日時：2014年10月15日（水）12：10～13：00~~

~~場所：豊中キャンパス 全学教育棟 A202~~

~~※モナシュ大学の日本人担当者による説明や昨年度参加者の体験談も予定されているので、参加希望者は必ず出席すること~~

2. 研修内容等 ※原則として、以下の全てに参加し、課題を提出できることを参加条件とする。

1) 英語研修（事前研修1）※モナシュ大学学生との交流含む

日時：2014年12月20日（土）13：00～17：00

場所：箕面キャンパス 講義室 A208

2) 参加者説明会・プレイスメントテスト（事前研修2）

日時：2015年1月16日（金）10：00～15：00（予定）

場所：吹田キャンパス IC ホール2階 講義室5・6

3) 最終説明会（事前研修3）

日時：2015年2月12日（木）12：30～14：30（予定）

場所：吹田キャンパス IC ホール2階 講義室5・6

4) 現地研修出発前・終了後の TOEFL iBT または IELTS 受験（受験料自己負担）

①研修前：TOEFL iBT または IELTS 受験【未受験者のみ】

本研修申込み時点で過去2年間に TOEFL iBT または IELTS を受験したことがない研修参加者は、現地研修出発前に TOEFL iBT または IELTS を受験すること。

②研修後：①で受験した同テストを再受験【全員】

現地研修出発前に予約のうえ、現地研修帰国後に TOEFL iBT または IELTS を受験すること（出発前と同じ試験）。

※TOEFL iBT は試験日から約10日、IELTS は試験日から13日後にオンライン上でスコアを確認できるので、スコア提出日から逆算し、受験日を選択すること。

※TOEFL iBT について、テストセッションの最後にスコアをキャンセルするオプションがありますが、テスト自体が無効となりますので、キャンセルを押さないようにしてください。

【スコアの提出期限・場所】

①のスコアシートコピーは2015年2月12日（木）の最終説明会にて提出し、②のスコアシートコピーについては、2015年4月30日（木）までに、所属学部・研究科の教務（留学生）担当窓口を通じて教育推進部学生交流推進課に提出すること。

2014年度モナシュ大学春季語学研修プログラム 参加者募集要項

5) モナシュ大学（オーストラリア・ビクトリア州）での現地研修

研修期間：2015年2月19日（木）～2015年3月22日（日）

旅行日程：出発2015年2月17日（火）関西空港発～メルボルン着（18日）

帰国2015年3月23日（月）メルボルン発～関西空港着（24日）

研修内容：英語研修、オーストラリア文化学習、ホームステイ等

（東北・一橋・九州・名古屋・お茶の水女子・埼玉・東京学芸大学とのジョイントプログラム）

※研修参加者は、定められた研修日程を順守すること（途中帰国等は原則として認められない）

6) 研修報告書作成

※詳細は第9項「研修報告」を参照

3. プログラム参加費用（予定）

1) 研修費用（登録料・授業料等）（\$2,088）	約 200,000 円
2) ホームステイ代（3食付き）（\$1,776）	約 170,000 円
3) 現地空港送迎費用（\$80）	約 8,000 円
4) 航空券代（ETAS 登録代行手数料・海外旅行傷害保険料込み）	約 173,000 円

合 計 約 551,000 円

\$ = AU\$ ≒95 円（2014年9月現在参考レート）

※参加費用の支払い方法・期日は後日参加者に通知（平成27年1月初旬までに全額支払必要）

※研修費用等は支払時のレートにより変動する

※航空券代は見込みであり、燃油サーチャージ等の変動により変更となる可能性あり

※帰国日（2015年3月24日）までをカバーする ETAS（オーストラリアの電子ビザ）を所持している場合は、申請書の特記事項欄に記入し、申告すること。

※この他に、現地での生活費や TOEFL iBT または IELTS の受験費用は自己負担とする

※奨学金について：

本プログラムは、平成26年度日本学生支援機構海外留学支援制度（短期派遣）の奨学金（以下、「JASSO 奨学金」という）に採択され、受給対象者には最大14万円が支給される予定です。ただし、研修参加者全員が受給できるものではなく、受給審査を経て採用された者に限ります。なお、JASSO 奨学金受給対象外の参加者については、大阪大学未来基金グローバル化推進事業「海外研修プログラム助成金」により、一人当たり最大7万円の助成を受けられる可能性があります。

4. 募集人数

50名

※応募者多数の場合、書類審査による選考を行う（参加の可否については11月末に通知予定）。

5. 応募資格

本学の学部・大学院に在籍する正規生

※休学中の者を除く

※2015年3月卒業・修了・退学予定の者を除く

2014年度モナシュ大学春季語学研修プログラム 参加者募集要項

6. 応募方法

以下の①～⑤の書類をプリントアウトし、提出物等チェックリストを添えて、**所属学部・研究科の教務（留学生）担当窓口**に提出、もしくは、**教育推進部学生交流推進課（吹田キャンパス IC ホール1階）に直接提出すること（KOANでの履修登録は不要）。**

なお、①については、ほかの書類と併せて提出するとともに、応募期限までにデータをメールに添付して教育推進部学生交流推進課（studyabroad@ml.office.osaka-u.ac.jp）まで送信すること。送信の際は、件名に「モナシュ研修（氏名）」、本文に所属学部・研究科、学籍番号及び氏名を明記すること。

①参加申請書（所定様式）：本学ホームページまたは KOAN 掲示版からダウンロード

【申請書ダウンロードページ】 http://www.osaka-u.ac.jp/ja/international/outbound/ex_students.html

②志望動機：研修参加の目的を具体的に日本語か英語で A4判1ページに記載すること

日本語の場合：1000 文字程度

英語の場合：Times New Roman12 ポイントの大きさと、シングル・スペースで 30 行程度

③成績証明書（和文1通）

④英語能力検定試験スコア（TOEFL、IELTS、TOEIC、英検等）の写し

※保有者のみ・申込時点で過去2年以内のもの

※過去に TOEFL iBT または IELTS を受験したことがない者は、参加決定後、現地研修出発前に TOEFL iBT または IELTS を受験し、2015年2月12日（木）の最終説明会でスコアコピーを提出すること（受験料自己負担）。

⑤パスポート顔写真欄のA4判コピー ※保有者のみ

パスポート未取得の場合は、遅くとも2014年12月12日（金）までに取得し、所属学部・研究科の教務（留学生）担当窓口を通してコピーを提出すること。

7. 応募締切：2014年11月21日（金）

※所属学部・研究科における締切は上記より早めに設定されるため、各自必ず所属学部・研究科の教務（留学生）担当係に確認すること。学生交流推進課への直接提出の場合は、上記期限内に提出すること。

8. ホームステイ申し込み

モナシュ大学のウェブサイトで各自登録を行う（方法等については後日参加者に連絡）。

9. 研修報告

現地研修終了後、以下の書類を期日までに提出すること。なお、提出書類の種類や内容、提出時期等は変更されることがあります。

①英語レポート

2014年度モナシュ大学春季語学研修プログラム 参加者募集要項

国際交流科目「オーストラリア異文化体験演習」のシラバスにおいて定められた報告書を作成のこと。

②パスポート A4判コピー

※パスポートの氏名・写真等記載ページ

※渡航・帰国日の日本の入国管理局出入国印が押されたページ

③アンケート

※①～③の提出期限は、2015年4月6日（月）を予定

※※JASSO 奨学金または海外研修プログラム助成金受給における必要書類については、受給者決定後、提出書類の様式や作成要領、提出期限等を対象者に通知します。

10. その他留意事項

- 1) 学部学生については、平成27年度第1学期共通教育科目の履修選択希望登録期間（平成27年3月6日～3月23日13:00の予定）が本研修プログラム期間と重なるため、履修希望者は研修先のパソコン端末等から忘れずに登録を行うこと。履修登録方法については、各自応募前に本学の「履修の手引き」冊子もしくは全学教育推進機構のHP・教務窓口で確認しておくこと。
【全学教育推進機構「共通教育」のページ】 <http://www.celas.osaka-u.ac.jp/education/rishu>
- 2) 未成年者については、応募前に必ず保護者の同意を得ること。
- 3) 研修参加者は、本学が指定する海外留学傷害保険に必ず加入すること。
※クレジットカード付帯の海外旅行傷害保険等、他の保険に加入している場合であっても、加入を必須とする。
- 4) 研修参加者の個人情報、緊急事態等における必要に応じ、研修先大学、現地大使館・領事館、旅行代理店、保険会社、危機管理サポート会社等に提供される場合があることを予め了承すること。
- 5) 研修報告書については、今後の研修参加希望者の参考資料として、国際教育交流センター豊中分室及び箕面分室に配置する予定です。
※学籍番号、氏名（直筆署名を含む）などの個人情報は伏せて公開します。